

奈良県企業の正社員の採用動向

(第142回地元企業動向調査付帯調査)

【対象企業：個人事業を含む県内171先】

(注) 正社員とは「期間の定めのない雇用契約」を締結した社員(非正社員を除く)。新卒採用は「各年度4月時点」、中途採用は「各年度中」の採用の有無を回答。

1. 正社員の採用状況

(1) 2009年度・採用実績

新卒の「採用実績あり」は28.1% (08年度25.6%)で、従業員規模100人以上では80.5% (同78.1%)と多い。中途採用の「採用実績あり」は37.4% (同49.4%)で、業種別では製造業が36.5% (同48.1%)、非製造業が38.5% (同50.8%) (図1)。

新卒・中途の組合せ別では、「新卒・中途ともなし」(35.9%)が最も多く、以下、「中途のみあり」(20.0%)、「新卒・中途ともあり」(17.6%)、「新卒のみあり」(10.6%)と続いている(図3)。

(2) 2010年度・求人計画

「求人計画あり」は、新卒で26.9% (09年度実績:28.1%)、中途で21.6% (同37.4%)となり、新卒、中途とも実績に比べ低下した(図2)。また、新卒・中途の組合せ別では、「新卒・中途ともなし」(45.2%)が最も多く、以下、「新卒のみあり」(18.5%)、「新卒・中途ともあり」(8.9%)、「中途のみあり」(13.1%)と続いている(図4)。

2. 人材確保の状況【2009年度】

新卒採用での希望する人材確保の状況は、製造業、非製造業とも「希望する人材を十分な人数分だけ採用できている」(製造業:54.3%、非製造業:52.6%)が最多となっている。一方、中途採用では、製造業は「必要人数は採用できているが、希望する水準の人材が採用できていない」(47.8%)が最も多く、非製造業は「希望する人材を十分な人数分だけ採用できている」(50.0%)が最も多い(図5)。

図1 2009年度・採用実績の有無

	対象企業数	新卒採用			中途採用		
		あり	なし	不明	あり	なし	不明
全産業	171	28.1	49.7	22.2	37.4	42.7	19.9
業種							
製造業	104	28.8	50.0	21.2	36.5	42.3	21.2
非製造業	65	27.7	49.2	23.1	38.5	43.1	18.5
従業員数							
1~9人	34	0.0	60.6	39.4	0.0	60.6	39.4
10~19人	36	6.1	69.7	24.2	39.4	51.5	9.1
20~49人	38	14.3	61.9	23.8	31.0	47.6	21.4
50~99人	24	33.3	47.6	19.0	38.1	42.9	19.0
100人以上	32	80.5	14.6	4.9	73.2	17.1	9.8

図2 2010年度・求人計画の有無

	対象企業数	新卒採用			中途採用		
		あり	なし	不明	あり	なし	不明
全産業	171	26.9	53.2	19.9	21.6	54.4	24.0
業種							
製造業	104	26.9	51.9	21.2	20.2	55.8	24.0
非製造業	65	26.2	56.9	16.9	24.6	52.3	23.1
従業員数							
1~9人	34	3.0	57.6	39.4	6.1	54.5	39.4
10~19人	36	6.1	72.7	21.2	15.2	69.7	15.2
20~49人	38	9.5	69.0	21.4	40.5	50.0	9.5
50~99人	24	38.1	52.4	9.5	14.3	61.9	23.8
100人以上	32	75.6	19.5	4.9	24.4	43.9	31.7

図3 2009年度・採用実績の有無

【新卒・中途の組合せ別】

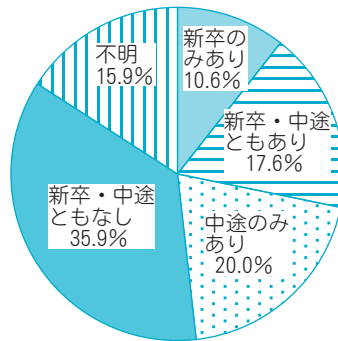


図4 2010年度・求人計画の有無

【新卒・中途の組合せ別】

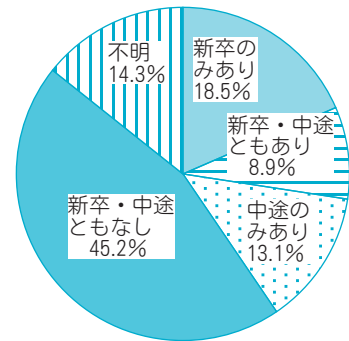
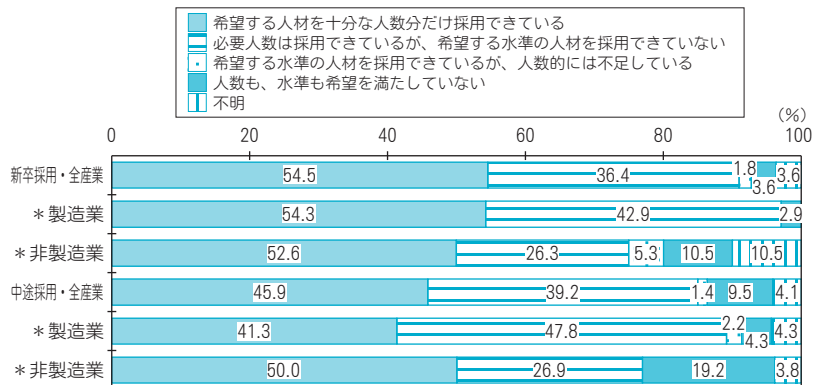


図5 人材確保の状況【新卒採用・中途採用】

【対象：2009年度に新卒採用実績あり55先、中途採用実績あり74先】



3. 中途採用で重視する項目（複数回答）

「熱意・意欲」(64.9%)が最も多く、以下「行動力・実行力」(53.2%)、「専門的知識・技能」(49.7%)、「一般常識・教養」(42.1%)、「健康・体力」(40.9%)、「職務経験」(37.4%)などが続いている(図6)。

4. 2010年度・採用計画者数の増減【2009年度実績比】

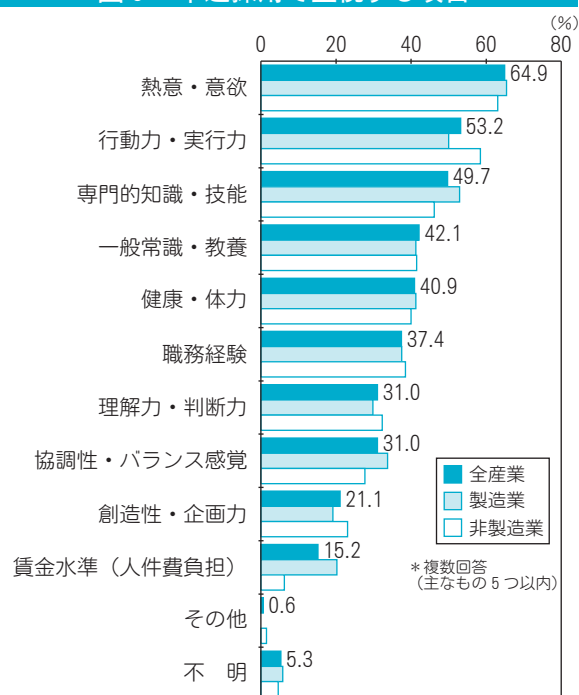
採用全体では「増加」(22.1%)、「変化なし」(50.0%)、「減少」(19.1%)となっている(図7)。業種別にみると、製造業では「減少」(23.8%)が「増加」(16.7%)を上回っている。一方、非製造業では逆に「増加」(32.0%)が「減少」(12.0%)を上回っている。

新卒採用の場合、増加は製造業の17.9%に対し非製造業では35.3%となり、非製造業の方が採用数を増加した企業割合が高い。中途採用の場合、製造業、非製造業の比較に大きな差異はみられない。

5. 2010年度採用計画での主な求人目的（複数回答）

「資質や年齢など人員構成の適正化を図るため」(57.4%)が最も多く、以下、「欠員を補充するため」(48.5%)、「業績改善に向けて体制を立て直し(社内部門の強化等)するため」(36.8%)、「技能承継のための先行採用を行うため」(33.8%)、「将来的な人手不足に対応するため」(29.4%)などが続いている(図8)。

図6 中途採用で重視する項目



6. 総括

2009年度の採用状況をみると、「希望する人材を十分な人数分だけ採用できている」と回答した企業の割合が中途採用の製造業を除き、製造業、非製造業とも最も多かった。

2010年度の求人計画は2009年度の実績より減少している。しかしながら、採用計画があると回答した企業のうち、採用計画者を「増加」させる企業が同「減少」させる企業を上回った。

以上の結果から、企業を取り巻く環境は依然として厳しいが、この時期こそ「優秀な人材を確保する絶好の機会」と捉えている企業が多いものと思料する。(丸尾 尚史)

図7 2010年度・採用計画者数の増減

【対象：2010年度に求人計画のある企業68先】 (%)

		企業数	増加	変化なし	減少	不明
採用全体	全産業	68	22.1	50.0	19.1	8.8
	業種 製造業	42	16.7	52.4	23.8	7.1
	業種 非製造業	25	32.0	44.0	12.0	12.0
	従業員数 1~9人	3	0.0	66.7	0.0	33.3
	従業員数 10~19人	5	40.0	40.0	0.0	20.0
	従業員数 20~49人	19	26.3	57.9	5.3	10.5
	従業員数 50~99人	9	33.3	33.3	33.3	0.0
従業員数 100人以上	32	15.6	50.0	28.1	6.3	
新卒採用	全産業	46	23.9	50.0	23.9	2.2
	業種 製造業	28	17.9	50.0	28.6	3.6
中途採用	業種 非製造業	17	35.3	47.1	17.6	0.0
	全産業	37	32.4	45.9	16.2	5.4
業種 製造業	21	33.3	42.9	19.0	4.8	
	業種 非製造業	16	31.3	50.0	12.5	6.3

図8 2010年度採用計画における主な求人目的

